

就労継続支援B型事業所、特別支援学校と連携し、ブドウ栽培、ワイン醸造を行う「株式会社仙台秋保醸造所」の事例を紹介！

◆株式会社仙台秋保醸造所の概要

仙台市太白区秋保地区でぶどう栽培、ワイン醸造のほか、担い手育成、食のPR等に取り組んでいる。就労継続支援B型事業所、特別支援学校と連携し、人手不足の解消に繋がっている。



◆農福連携の取組

●就労継続支援B型との依頼作業例

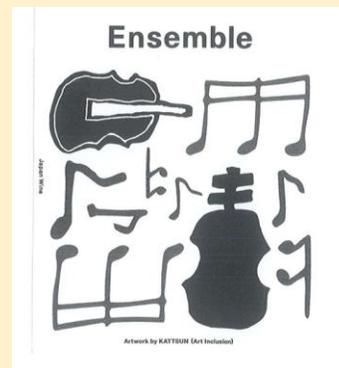
- ・ぶどう用雨よけ設置
- ・ぶどう用雨よけ撤去

●特別支援学校との連携作業例

- ・ぶどう園株間の除草
- ・ぶどう収穫
- ・傷んだ房の除去
- ・ラベル貼り
- ・醸造補助

●農業と福祉を融合した新しい取組や商品開発

- ・障がい者アートによるラベルデザインの展開
- ・福祉施設と連携した商品開発
- ・マルシェやフェアの開催



◆ 農福連携の成果

●ぶどうの品質向上

- ・ 繁忙期の作業分担により、従業員が専門業務に集中できるため、品質の向上に繋がった。

●労務及び経営環境の改善

- ・ 繁忙期に人員確保できたことにより、従業員の労働負荷軽減に繋がった。



◆ 農福連携を行う上での注意点

- 作業能力に差があるため、余裕を持ったスケジュール管理が必要。
- 作業環境への対応に注意（休憩回数・時間を増やす、休憩場所の確保など）。



◆ 農福連携のメリット

- ・ 経営規模の大小を問わず取組可能。
- ・ 人手不足の解消。
- ・ 生産物や商品の品質向上に繋がる。
- ・ 地域との連携により、信頼と支持向上。
- ・ 作業を細分化することで効率的な生産体制を築け、作業の効率化とコストの削減に繋がる。

